

カナダサイエンス ニュース

2002 年秋

科学技術政策・新しい研究イニシアチブ

遺伝子組換え食品の規制に関するレポート発表

(2002年8月27日) カナダ政府のカナダ・バイオテクノロジー諮問委員会はこのほど、遺伝子組み替え食品の規制に関するレポートを発行した。カナダ政府は2002年末まで各セクターからの提言に応じていく予定。

記事全文：<http://www.cbac-cccb.ca/documents/en/cbac.report.pdf> (英語)

カナダバイオテクノロジー諮問委員会 ホームページ：<http://www.cbac-cccb.ca/>

カナダヘルスリサーチインスティテュート、マニトバ州にバイオ関連で集中投資

(2002年8月14日) カナダヘルスリサーチインスティテュート(CIHR)は、このほどマニトバ州のバイオ関連研究プロジェクトに540万カナダドル(約4億2300万円)を助成すると発表。マニトバ大学、セント・ボニファス病院から、全部で17のプロジェクトが研究助成金を受ける。これらのプロジェクトは3—5年かけて行われ、プロテオミクス、免疫学、小児発達などに関する幅広い研究が行われる。

記事全文：http://www.cihr-irsc.gc.ca/news/press_releases/2002/pr-0221_e.shtml (英語)

カナダヘルスリサーチインスティテュート：<http://www.cihr-irsc.gc.ca/>

マニトバ大学：<http://www.umanitoba.ca/>

セントボニファス病院研究センター ホームページ：<http://www.sbhrf.com/>

カナダ通信研究所 ヨーロッパ・カナダインフォメーションソサエティ技術プロジェクトと連携

カナダ通信研究所(Communications Research Centre Canada - CRC)はこのほど欧・加インフォメーションソサエティ技術プロジェクト(IST-EC)との協力合意に調印した。この合意でヨーロッパ・カナダの研究者間の交流を促進する。このプロジェクトはカナダ・ヨーロッパ科学技術協定に基づいたもので、正式発表は2002年秋になる予定。

記事全文：http://www.crc.ca/en/html/crc/mediadesk/ist_ec_agreement (英語)

欧加インフォメーションソサエティ技術プロ ホームページ：<http://www.ist-ec.org/ist-ec/welcome.jsp>

カナダ通信研究所 ホームページ：<http://www.crc.ca/>



熱気球 オゾン層探索

(2002年9月3日) 9月2日夜、マエストロと呼ばれる新型機器を積んだ熱気球が大西洋上空のオゾン層破壊のデータを得るため上昇開始した。マエストロとは Measurement of Aerosol Extinction in the Stratospheric and Troposphere Retrieved by Occultation の略で、掩蔽式成層圏・対流圏エアロゾル計測機器である。目的の一つは、集めたデータを元に、モンリオール議定書での決定・合意に基づくオゾン層破壊物質排出の段階的削減策の効果を評価することにある。

記事全文: http://www.ec.gc.ca/press/2002/020903_n_e.htm (英文)

熱気球プロジェクト ホーム: http://www.msc.ec.gc.ca/research/balloon/index_e.html



Image: Environment
Canada: Ozone Balloon
Research

ソフトウェアで医療記録に新手法

(2002年8月27日) オンタリオ州 クイーンズ大学、キングストン総合病院の研究者はこのほど共同で医療記録の画期的な保存方法を考案した。特別に開発したソフトウェアを使用し、病院スタッフが一人ひとりの患者の複数の病院での医療記録をアップデートし一元化して管理することが出来る。これによって、医療スタッフは常にすべての患者の最新の情報にすぐアクセスすることが可能になる。これはワイアレス・モバイル技術をすべて駆使して可能となった北米初のシステムである。

記事全文 http://qnc.queensu.ca/story_loader.php?id=3d6baf0f865db (英語)

クイーンズ大学: <http://www.queensu.ca/>

キングストン総合病院: <http://www.kgh.on.ca/kgh/kgh.html>

NRC情報技術に加速

(2002年8月6日) カナダ国立研究機構・NRCの微小構造科学研究所 (Institute for Microstructure Sciences IMS) は、“スピントロニクス” トランジスタを開発した。このトランジスタは量子のスピンスイッチの間量子ドットの反応を分極して、情報を保存、送受信する最新的手法である。NRCの理事長A・カーティ博士は、「この研究開発結果でカナダはキープレイヤーとしての位置を保つだけでなく、今もっとも競争の激しい分野で技術開発の先頭を行く非常に大きな機会を手にする事になる」と語る。

記事全文 http://www.nrc.ca/corporate/english/media/news/nanospintronics_e.html (英語)

微小構造科学研究所: <http://www.sao.nrc.ca/ims/ims-e.html>

宇宙望遠鏡 MOST プロジェクト始動

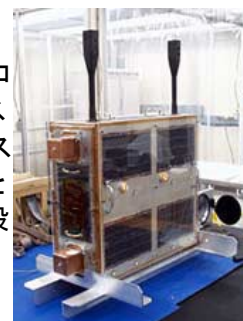
(2002年8月1日) カナダは初の宇宙望遠鏡、MOST (Microvariability Oscillation of Stars) の全貌を明らかにした。この望遠鏡プロジェクトは、トロント大学宇宙研究所 (UTIAS)、ブリティッシュコロンビア大学、カナダスペースエージェンシーにより共同で行われており、2003年4月、ロシアのスペースセンターから打ち上げられる予定。このタイプの望遠鏡は科学者にとって、銀河の様子を低コストでこれまでにない角度から観察する絶好の手段となる。

記事全文 <http://www.newsandevents.utoronto.ca/bin3/020801a.asp> (英語)

トロント大学宇宙研究所 <http://www.utias.utoronto.ca/>

ブリティッシュコロンビア大学 <http://www.ubc.ca/>

カナダスペースエージェンシー <http://www.space.gc.ca/>



人・ひと

NRCの天文学者の名前が小惑星に

(2002年7月26日) ビクトリア大学のチームにより発見された小惑星がこのほどNRCのジェイムズ・E・ヘッサー博士にちなんで名づけられることになった。同小惑星は1997年8月13日にNRCの1.8Mプラスチック望遠鏡を用いてビクトリア大学のデビッド・バラム博士により発見された。ヘッサー博士は現在、カナダ国立研究機構・NRC傘下のヘルツバーグ宇宙物理学研究所の臨時所長を勤め、長年にわたりカナダの天文学の発展に大きく寄与している。

記事全文 http://www.nrc.ca/corporate/english/media/news/hesser_e.html (英語)

ヘルツバーグ宇宙物理学研究所 <http://www.hia.nrc.ca/>

ビクトリア大学 <http://www.uvic.ca/>

アマチュア天文家

(2002年8月10日) サスカチュワン州レジーナのアマチュア天文家、ヴァンス・ペトリュー氏は2001年8月に新しいすい星を発見して以来一気に脚光を浴びている。彼は、カナダで8人目のすい星発見者であり、2001年にすい星を発見した唯一のアマチュア天文学者である。

記事全文 <http://www.gov.sk.ca/newsrel/2002/08/10-646.html> (英語)

サイエンス イベント

EU第6次フレームワークプログラム

カナダは11月11日から13日まで開かれるEUの第六次フレームワークリサーチプログラムのコンファレンスに参加する。同プログラムは2002年から2006年までの期間に渡るもの。

EUフレームワークプログラムコンファレンス ホームページ :

http://europa.eu.int/comm/research/conferences/2002/index_en.html

ナノフェア2002 ヨーロッパナノテクシンポジウム

2002年11月25日から26日にかけて、カナダはストラスブルグで開催される“産業のための新しいアイデア”と題するシンポジウムに参加する。シンポの内容は、新材料、オプティクス、エレクトロニクス、ライフサイエンスの4つの分野に分かれている。中小企業(SMEs)にとって、ナノテクの分野での動向探知、情報交換、ネットワーク作りなどの格好の場となる。

ナノフェア2002 ホームページ : <http://www.nanofair.com/>

